

WIPO | PROOF

Trusted Digital
Evidence

目次

1. WIPO PROOFサービスの目的

サービスの目的と活用

2. WIPO PROOFの仕組み

タイムスタンプトークンの生成、セキュリティ、プライバシー保護

3. 知的資産の防衛

WIPO PROOFを使った先行性の証明

1. WIPO PROOFサービスの目的







-  WIPO | PCT 
-  WIPO | MADRID 
-  WIPO | HAGUE 



WIPO | PROOF

WIPO PROOFとは

WIPO PROOFは、業務や創作活動を通じて大量に創出されるデジタル資産の保護管理を支援するサービスです。取引先や顧客、供給業者など外部関係者にデジタル資産を共有する前に、このサービスを利用することで、素早く簡単に、手頃な料金で、保護強化を図ることができます。

- **存在の証明**

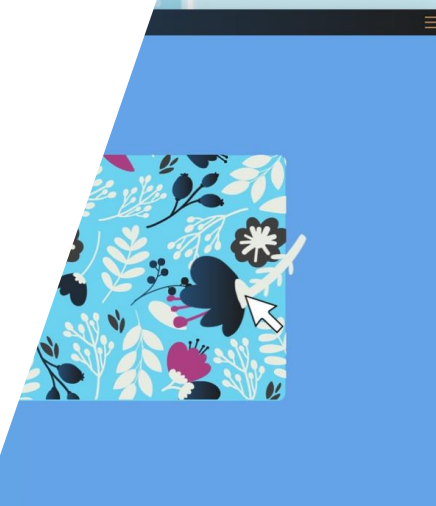
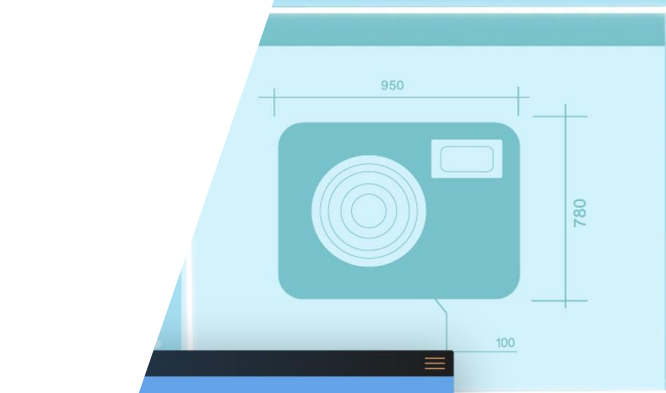
WIPO PROOFは、広く認知されている技術と洗練された認証・検証システムを用いて、電子ファイルが、WIPO PROOFによる処理が行われた時点で確かに存在していたことを法的に証明する際に役立つ証拠を提供します。

- **保有者の証明**

WIPO PROOFを利用して電子ファイルに処理を施した利用者の名前も、同じ技術により記録されるため、その時点のファイル保有者の証明にも役立ちます。

- **先行性の証明**

係争時には、電子ファイルの存在及び保有に関する先行性を裏付ける証拠として使うことができます(知財法の先行優先の原則に基づく存在証明)。



Why WIPO PROOF?

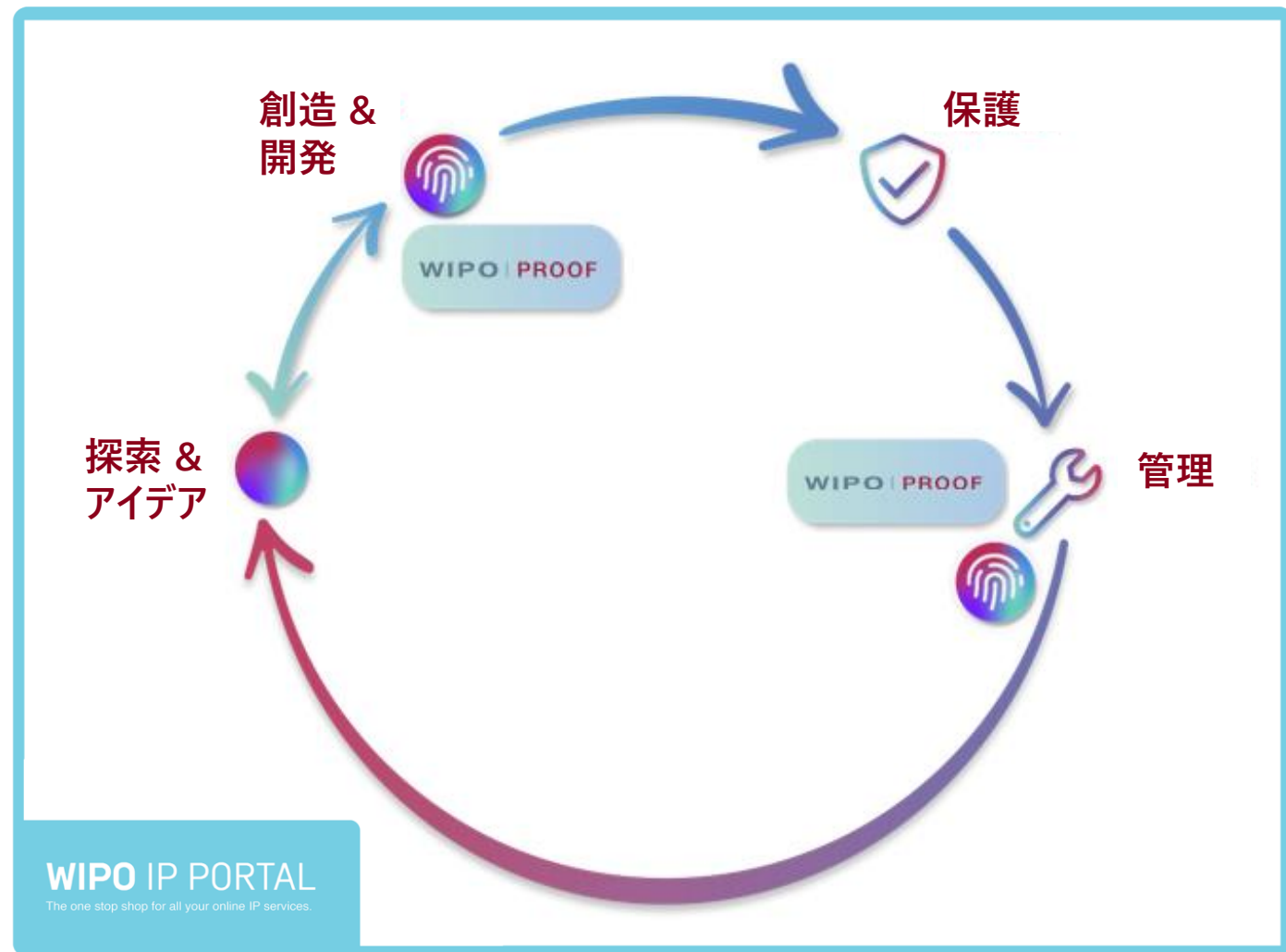
WIPOの既存のIPサービスを補完

- 創造と開発のフェーズ
- 管理フェーズ

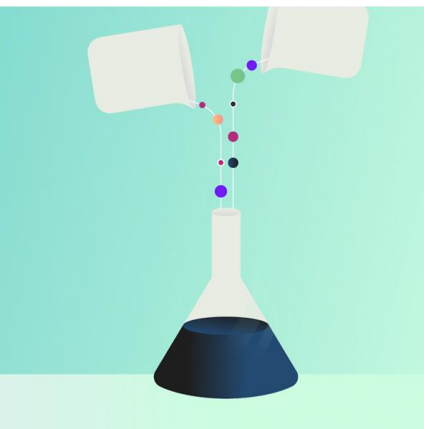
加速する知的資産のデジタル化

“One-stop-shop” concept - WIPO IPポータル

- WIPOが提供する各種IP サービス・ツールを集約したワンストップ総合ポータルサイト



WIPO PROOFの活用場面



営業秘密

営業秘密やその他未公開知的資産や共有知的資産について、その存在を証明するための証拠を提供します。



研究記録やデータ

発明の開発段階で生成されるデータや研究結果、知見などについて、その存在を証明するための証拠を提供します。



創作的な作品やデザイン

創作物 (例えばソフトウェア ソースコードやデザインなど) に関するライセンス活動や権利譲渡に際して、その創作物の存在を証明するための証拠を提供します。



その他

その他の知財関連書類 (例: ライセンス文書、NDA)の管理、知財の市場での使用の証明、契約書・証明書等の偽造・改ざんによる悪用防止等を支援します。

2. WIPO PROOFの仕組み



WIPO PROOFの利用対象者

イノベーション活動の開発・管理支援

WIPO PROOFは、イノベーション活動に携わるすべての方が使いやすいサービス内容と料金設定で提供されています。

- **個人**

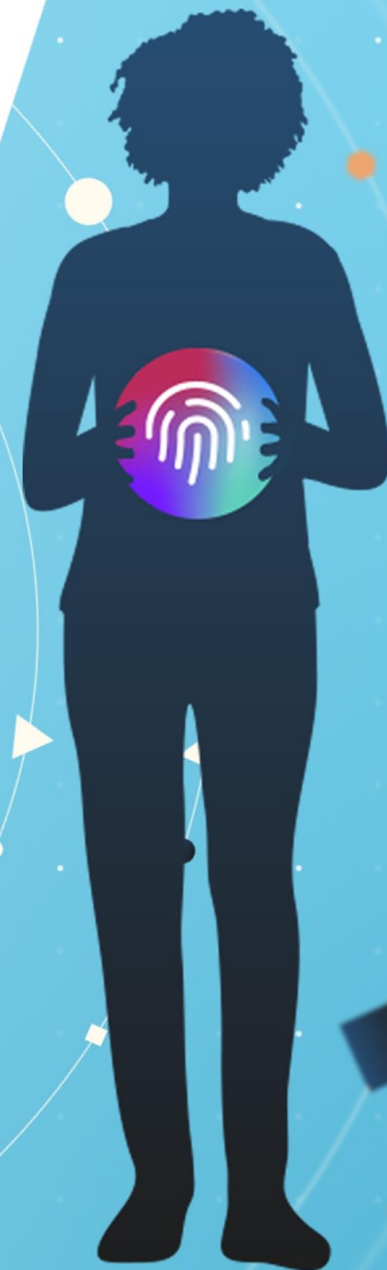
どなたでも、このオンラインサービスを利用して、活用範囲の広い電子証拠を即時に取得することができます。利用しやすい料金設定で提供されており、お支払方法も複数の方法から選択可能です。

- **企業や組織**

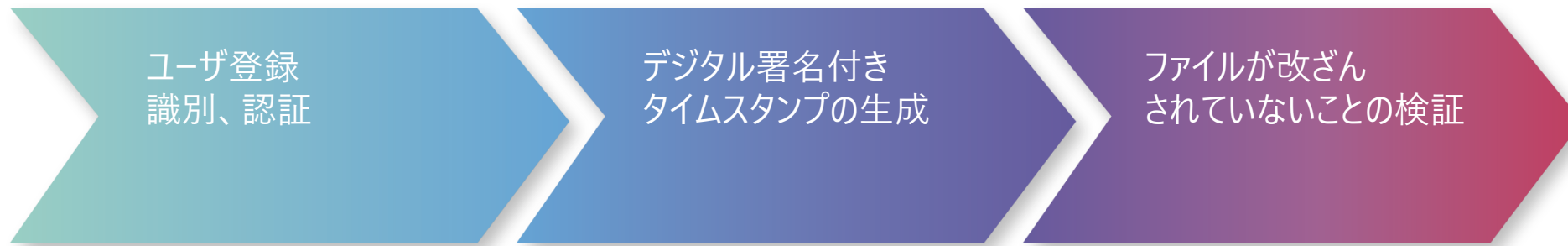
主に法人向けに、サービスパッケージも用意しています。プリペイド式のタイムスタンプトークンのセット購入や、API利用、またWIPO当座預金口座(予納口座)からのお支払いなどが可能です。他社製品のアプリケーションと連携させることで、タイムスタンプ処理をフロー化することができ、活用範囲がさらに広がります。

- **代理人**

法律事務所や特許業務法人、代理人などは、ファイルごとに所有者名の入力可能な機能を利用することで、複数の依頼者に代わってこのサービスを使用することができます。



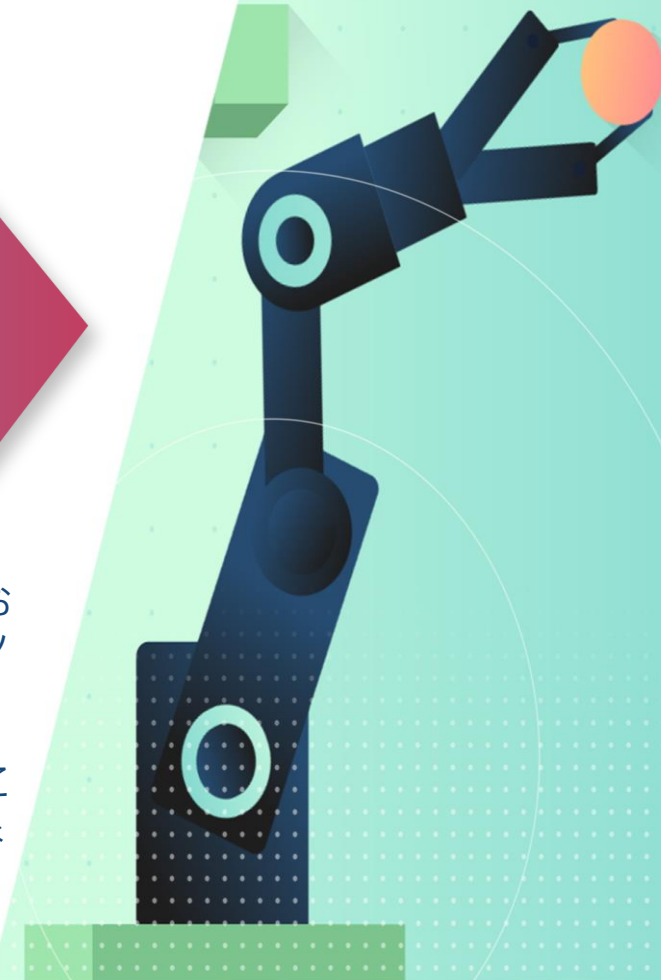
WIPO PROOF ご利用の流れ



どなたでも、WIPO PROOFのウェブサイトアクセスし、WIPO ユーザアカウントを作成してログインすることで、本サービスの利用を開始できます。

電子ファイルにタイムスタンプ処理を施します。あらゆる種類の電子ファイルに対応しています。即時にタイムスタンプトークン (WIPO PROOFトークン) が生成されます。

WIPO PROOFのタイムスタンプトークンとトークンが発行された原本ファイルをお持ちの方であれば、どなたでも、トークンとファイルの検証を行って (無料)、タイムスタンプが付された時点で当該ファイルが存在していたことを確認することができます。トークン自体に有効期限はありません。より正式な場で使用する証明書をお求めの場合は、プレミアム証明書の発行が可能です。



WIPO PROOFはPKI技術を使用



ユーザ側のブラウザで、原本ファイルのハッシュ値を生成して取り出します。

そのハッシュ値にWIPO PROOFがタイムスタンプを付します。信頼できるタイムスタンプ局 (TSA) を規定する世界的な指針で定められた規格に完全に準拠した技術的プロセスが用いられます。

WIPO PROOFが秘密鍵を用いてハッシュ値に署名処理を施します。さらに、真正性の保証のために公開鍵を付して、タイムスタンプトークンを生成します。

- 機密性の確保
- 独立した検証
- 逆算によるファイル復元不可能

3. 知的資産の防衛



検証対象のファイルが特定の時点で存在していたことの証明

メニュー WIPO PROOF ヘルプ 日本語 ログイン

トークンの検証

オンラインで即時にトークンの検証を実行

1 ファイルの選択

2 結果

ファイル*

WIPO PROOF トークン [選択されたファイルのトークン]*

メニュー WIPO PROOF ヘルプ

トークンの検証

オンラインで即時にトークンの検証を実行

1 ファイルの選択

2 結果

トークンの検証が正常に完了しました。注: WIPO PROOF で表示される時刻は UTC (協定世界時) による時刻です。

このトークンは、次の日時においてこのファイルを保有していたユーザにより生成されたものです。 Sep 28, 2020 08:22 UTC

WIPO によるトークンの検証日時 Oct 06, 2020 18:37 UTC

プレミアム証明書の取得 [サンプルを表示](#)

- オンライン検証
- 無料で簡単に検証を実行

- 10言語に対応
- 独立した検証

特定の時点における対象ファイルの存在と保有者の証明

プレミアム証明書

- 詳細な情報提供
- 印刷可能、正式な証明書として提示可能
- WIPOの署名付き
- 10言語に対応

ENGLISH
FRANÇAIS
ESPAÑOL
中文
DEUTSCH
PORTUGUÊS
РУССКИЙ
日本語
한국어



WIPO PROOFトークンの証拠能力

法的証拠能力の有無に関する判断基準は国によって異なりますが、WIPO PROOFには次の利点があります。

- **WIPOは、その地位と立場に基づいて信頼性の高い証拠を提供することができる機関です。**
 - WIPOは、その193か国の加盟国によって、知的財産権保護を推進する世界的な機関として認められています。
 - WIPOは国連の専門機関として国際的に知名度が高く、中立的な機関として知られています。
 - WIPOによって提供される証拠には信頼性が認められる可能性が比較的高いといえます。
- **PKIは、十分な試行を経て確立された、現在広く使われている技術です。**
- **WIPO PROOFは最高水準の技術規格に準拠しており、WIPOは信頼できるタイムスタンプ局 (TSA) としての要件を満たしています。**
- **多言語に対応しています (紛争処理の手続言語での利用など)。**

ご清聴ありがとうございました



wipoproof.wipo.int

ヘルプ>
お問い合わせ>
お問い合わせフォーム

*WIPO PROOF Intro
Webinar*



Video On Demand

